

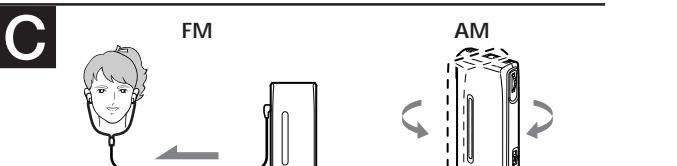
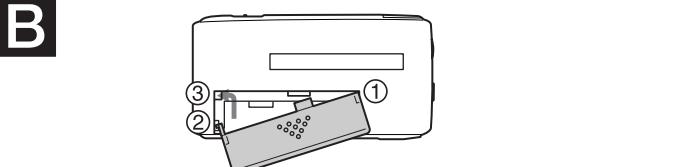
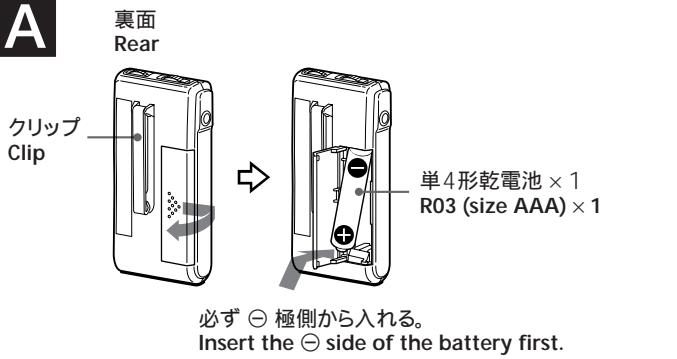
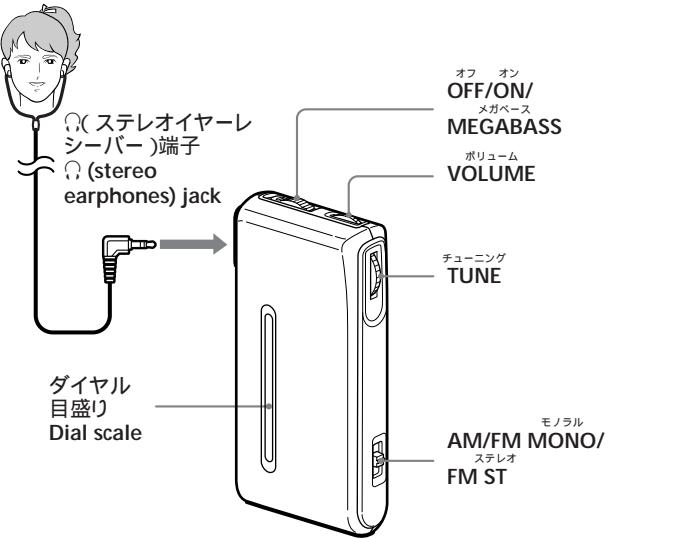
# FM Stereo/AM Radio

取扱説明書  
Operating Instructions 使用说明书

**SRF-S84**  FM/AM WALKMAN

Sony Corporation ©2001 Printed in Japan  
この説明書は100%古紙再生紙とVOC(揮発性有機化合物)ゼロ  
植物油型インキを使用しています。この紙は再資源化できます。  
Printed on 100% recycled paper using VOC (Volatile Organic  
Compound)-free vegetable oil based ink.

<http://www.sony.net/>



## 日本語

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## 乾電池を入れる(図A)

- 1 電池入れのふたを開ける。
- 2 ソニー単4形乾電池1本を $\oplus$ と $\ominus$ の向きを正しく入れる。
- 3 電池入れのふたを閉める。

乾電池持続時間 (JEITA*)	
FM	AM
ソニー単4形(LR03)アルカリ乾電池 約44時間	約52時間
ソニー単4形(R03)マンガン乾電池 約19時間	約23時間

\* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

### 乾電池の交換時期

乾電池が消耗していくと音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を新しいものと交換してください。

### 電池入れのふたがはずれたときは(図B)

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになります。はずれた場合は、下図の番号に従って取り付けてください。

- ① ふたの右のツメを穴に差し込み、
- ② 左のツメをふたが收まる部分の左側に引っ掛ける。
- ③ そのまま左のツメを穴に向けて滑らせる。

## ラジオを聞く

- 1 ステレオイヤーレシーバーを $\ominus$ (ステレオイヤーレシーバー)端子につなぐ。
- 2 OFF/ON/MEGABASSスイッチをONにして電源を入れる。
- 3 AM/FM MONO/FM STスイッチでFM ST(ステレオ)\*またはFM MONO(モノラル) AMを選ぶ。
- 4 TUNEつまみを回して、聞きたい放送局の周波数を選ぶ。
- 5 VOLUMEつまみで音量を調節する。

\* 受信している番組がステレオ放送の時のみ、ステレオで聞こえます。

### 電源を切るときは

OFF/ON/MEGABASSスイッチをOFFにします。

### 受信状態をよくするには(図C)

FM放送の場合  
ステレオイヤーレシーバーがアンテナとして働きます。コードができるだけ長くのばしてお使いください。

AM放送の場合  
AMアンテナを内蔵しているので、ラジオの向きを変えて、最も良く受信できる方向にしてお聞きください。

FM放送を聞いていたときに雑音が気になる場合は、AM/FM MONO/FM STスイッチをFM MONO(モノラル)に切り替えます。ステレオではなくなりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。  
乗り物やビルの中では電波が弱められますので窓際でお聞きください。

## 迫力ある重低音を楽しむには

OFF/ON/MEGABASSスイッチをMEGABASSにします。

## 使用上のご注意

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因となる場合があります。
  - 温度が非常に高い所(40以上)や低い所(0以下)
  - 直射日光のある場所や暖房器具の近く。
  - 風呂場など湿気の多い所。
  - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)はほこりの多い所。
  - 落したり、強いショックを与えたしないでください。故障の原因になります。
  - 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどの表面をいためますので使わないでください。
  - ステレオイヤーレシーバーをご使用中、肌に合わない感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。
  - 防滴機構になってしまいませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

### ステレオイヤーレシーバーで聞くときのご注意

ステレオイヤーレシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。  
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービスについて

#### 調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

#### それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

#### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

#### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間にについて

当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間に修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

### ソニーワールドモデルお買い上げのお客様へ

#### ワールドモデルとは

日本でも海外でも使用できるように作られたモデルです。

### 海外での保証とアフターサービスについて

- ・保証期間は、お買い上げ日より、日本国内では1年間、海外では90日間です。
- ・海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

## 主な仕様

受信周波数	FM: 76 ~ 108 MHz AM: 530 ~ 1,605 kHz
出力端子	Ω端子(Φ 3.5 mmステレオミニジャック)1個
実用最大出力	3.6 mW + 3.6 mW(JEITA*)
電源	DC 1.5 V、単4形乾電池1本
最大外形寸法	本体: 約39.5 × 78.5 × 16.5 mm(幅/高さ/奥行き) クリップ部含む: 約41 × 79.5 × 20 mm(JEITA*)
質量	約61.2 g(乾電池、イヤーレシーバー含む)

\* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

### 付属品

- ステレオイヤーレシーバー(1)
- ソニー単4形(R03)マンガン乾電池(1Xお試し用\*)
- 取扱説明書(1)
- 保証書(1)

\* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがあります、ご了承ください。

## ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として  
「テクニカルインフォメーションセンター」  
を開設しています。  
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター  
電話: 048-794-5194  
受付時間: 月~金 午前9時から午後6時まで  
(祝日、年末年始、弊社休日を除く)  
ご相談になるときは次のことをお知らせください。  
・ 型名  
・ ご相談内容: できるだけ詳しく  
・ お買い上げ年月日

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ  
● ナビダイヤル ..... 0570-00-3311  
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)  
● 携帯電話・PHSでのご利用は..... 03-5448-3311  
● Fax ..... 0466-31-2595  
受付時間:  
月~金 9:00~20:00  
土・日・祝日 9:00~17:00

## English

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

## Installing the Battery

(See Fig. A)

- 1 Open the battery compartment lid at the rear of the radio.
- 2 Insert one R03 (size AAA) battery with the  $\oplus$  and  $\ominus$  marks aligned correctly.
- 3 Close the battery compartment lid.

## Battery life (approx. hours)

	FM	AM
Using Sony alkaline LR03 (size AAA) battery	44	52
Using Sony R03 (size AAA) battery	19	23

\* Measured by JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association) standards. The actual battery life may vary depending on the circumstance of the unit.

## When to replace the battery

Replace the battery when the sound becomes weak or distorted. Remove the old battery and insert a new one.

### Notes on battery

- Do not charge the dry battery.
- Do not carry the dry battery with coins or other metallic objects. It can generate heat if the positive and negative terminals of the battery are accidentally contacted by a metallic object.
- When you are not going to use the unit for a long time, remove the battery to avoid damage from battery leakage and corrosion.

## If the battery compartment lid comes off (See Fig. B)

The battery compartment lid is designed to come off when opened with excessive force. To put it back on, see the illustration.

- ① Insert the right hook of the lid into the right hole in the unit.
- ② Hang the left hook on the left upper part of the compartment.
- ③ Slide the left hook toward the left hole in the unit.

## Operating the Radio

- 1 Connect the supplied stereo earphones to  $\ominus$ (stereo earphones) jack.
- 2 Set OFF/ON/MEGABASS to ON to turn on the radio.
- 3 Set AM/FM MONO/FM ST to FM ST (stereo)\*, FM MONO (monaural), or AM.
- 4 Turn TUNE to tune in a station.
- 5 Adjust VOLUME.

\* You will hear the sound in stereo only if the program of the station you are tuned into is in stereo.

## To turn off the radio

Set OFF/ON/MEGABASS to OFF.

## To Improve the Reception (See Fig. C)

**FM**  
Extend the stereo earphones cord which functions as an FM antenna.  
**AM**  
The ferrite bar antenna is built into the unit. Rotate the unit horizontally for optimum reception.

When the FM reception is poor, set AM/FM MONO/FM ST to FM MONO (monaural). Although the sound will not be heard in stereo, noise will be reduced.  
In vehicles or in buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.

## To Enjoy Powerful Bass Sound

Set OFF/ON/MEGABASS to MEGABASS to emphasize bass sound.

## Precautions

- Operate the unit only on 1.5 V DC with one R03 (size AAA) battery.
- The nameplate indicating operating voltage, etc. is located on the rear exterior.
- Avoid exposure to temperature extreme, direct sunlight, moisture, sand, dust, or mechanical shock. Never leave the unit in a car parked in the sun.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the battery and have the unit checked by a qualified personnel before operating it any further.
- In vehicles or in buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.
- To clean the casing, use a soft cloth dampened with a mild detergent solution.
- This product is not designed to be splash-resistant, so you should

